

活気と熱気があふれる 祇園祭

7月16～18日の3日間、神崎本宿地区の祇園祭が行われました。

初日の16日には、お神輿が町内を威勢よく練り歩きました。夜には神崎神宿地区のお神輿も合流して、河岸通りは大いに盛り上りました。また、17、18日には山車の曳き回しが行われ、神崎芸座連の佐原囃子や藤華連の手踊りや傘踊りなどが披露され、大勢の見物客で賑わいました。



勇ましく神輿を担ぐ男衆



祭りを盛り上げる今井若頭



(財)成田国際空港振興協会の助成を受け、新調した傘で、藤華連の「傘踊り」



お化け屋敷で熱くなった体に冷たいかき氷は最高です

ゲームにおやつ、お化け屋敷と盛りだくさん!

米沢保育所 セタまつり

7月4日、米沢保育所で七夕まつりを行いました。子ども達は短冊に思い思いの願い事を書き、笹の葉に結び、飾りをつけました。また、七夕まつりでは米沢保育所伝統のお化け屋敷や、ボーリングなどのゲームのほか、綿菓子やかき氷などのおやつもあり、子ども達は大はしゃぎ。夏の楽しい思い出になりました。

米沢小3、4年生、デイルームくすのき 交流会

7月12日、神崎ふれあいプラザにあるデイルームくすのきに米沢小学校3、4年生が訪れ、交流会が行われました。

交流会では、小学生による七夕の劇が披露され、童謡「たなばたさま」を皆で歌いました。また、一緒に七夕飾りを作るなどして、楽しいひとときを過ごしました。最後には、小学生が感謝を込めた肩たたきを行い、デイルームはやさしい笑顔で包まれました。



織姫様と彦星様のお話を劇で披露